

大正昭和の歯科界を生きて／4つの部門のパイオニア

岡本

Okamoto, Kiyofusa

清纓

医歯薬出版株式会社

歯界遍歴の足跡

上田祥士 編

ライオン児童歯科院初代院長

学校歯科保健活動の推進者

東京医科歯科大学

口腔衛生学講座初代教授

愛知学院大学歯学部初代学部長



A5判・180頁 定価 3,150円 (本体 3,000円+税5%) ISBN978-4-263-44327-9

医歯薬出版株式会社

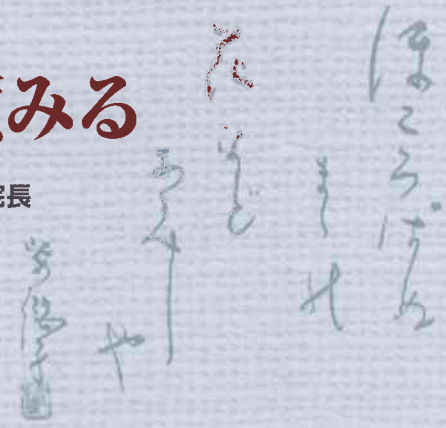
〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 <http://www.ishiyaku.co.jp>

今、歯科界が求めている人物像とは…

4 つの部門のパイオニア

岡本清櫻の歯界遍歴から顧みる

日本で最初の小児専門の歯科診療所である「ライオン児童歯科院」初代院長
 学校歯科の領域で公衆衛生活動を幅広く繰り広げた
 口腔衛生学講座の創設…東京医科歯科大学 口腔衛生学 初代教授
 愛知学院大学歯学部増設…初代学部長



第一章 転校を重ねた中学校時代

- 1 逗子の第二開成中学校
- ・品川駅で見た初めての海
- ・お国訛りを乗り越え英語は大の得意に

- 11 学校歯科医として
- ・学園内の歯科診療室
- ・吉祥寺の新居で聞いた崩御の報

第二章 ライオン歯磨に入るまで

- 2 安積中学校
- ・転学の頃に母との別れ
- ・校長弾劾とストライキ
- 3 攻玉社中学校
- ・苦学を覚悟の東京行き
- ・「通信簿を見せなさいよ」「ずいぶんできるのね」

- 12 講演法の研究
- ・学校歯科医に必要な話術の研究
- ・歯科界のベストセラー『口腔衛生と講演法』
- 13 慶應義塾大学で得た学位
- ・町会議員の経歴
- ・歯牙清掃部署が盛んになる中での閉院

第三章 北海道、網走・斜里時代

- 4 代用教員
- ・十代で経験した代用教員生活
- 5 水道橋の三年半
- ・東京歯科医学専門学校では卓球選手に
- ・ライオン歯磨の会社へ

- 14 大阪時代
- ・大阪にライオン歯科衛生院を開院
- ・大阪大学歯学部講義に向けて

第四章 ライオン児童歯科院十八年

- 6 株式会社小林商店
- ・歯刷牙子について大論争
- ・口腔衛生の普及と児童専門の歯科診療所の実現に向けて

- 15 東京医科歯科大学教授に
- ・齢六十にして東京医科歯科大学教授に
- ・附属歯科衛生士学校長を兼任
- ・「臨床をやらぬ臨床教授はやめた方がいい」
- ・忘れ得ぬ最終講義

第五章 愛知学院大学歯学部の二十年

- 7 網走へ
- ・さすの直行歯科医
- ・北海道開業歯科医第一号
- 8 岡本歯科医院の開業
- ・医院の拡張移転開業
- ・はじめての伝達麻酔
- ・鳳凰は荊棘(けいきよく)の地に棲むべからず

- 16 愛知学院大学歯学部とともに
- ・艱難辛苦を乗り越えて愛知学院大学歯学部を創設
- ・「歯学部増設のために」
- ・四つの部門のパイオニア

第六章 大阪、そしてまた東京へ

- 9 ライオン児童歯科院
- ・児童歯科院の開院まで
- ・歯科院設立反対運動の理由
- ・小児の取り扱い方と乳歯の治療
- ・学校歯科巡回診療班で感じた東京市嘱託の威力
- 10 歯科衛生士のはしり
- ・行政の二十数年先を進んだ口腔衛生手の養成

- 17 慶應義塾大学で得た学位
- ・町会議員の経歴
- ・歯牙清掃部署が盛んになる中での閉院

第七章 先輩、心の友を偲ぶ

- ◆ 緑川宗作先生の追憶
- ・ライオン入社のおきざつ
- ・口腔衛生講演の創始者―その特性
- ・ライオン児童歯科院創立当時のいきさつ
- ◆ 森田五郎さんを偲ぶ
- ◆ 中尾清さんを偲ぶ
- ◆ 今田見信君との交友五五年の追憶

- ◆ 忘れ得ぬ最終講義

(目次より抜粋)

医歯薬出版 ご注文承り書

大正昭和の歯科界を生きて／4つの部門のパイオニア 岡本清櫻―歯界遍歴の足跡

() 冊

ご指定納入店 () (納入店ご指定の場合) 直送希望 (一回の発送につき手数料) (手数料はかかりません) (400円が別途かかります)

●お名前

●ご住所 (〒)

●TEL.

★必要事項をご記入の上、FAX. 03-5395-7633にご送信ください。★弊社ホームページ <http://www.ishiyaku.co.jp/>からもお申し込みいただけます。
 医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL. 03-5395-7630